

(4) キャリア教育・実践職業教育

① キャリア教育への取り組み状況

医療人として必要な実践的・専門的能力を育成するため、連携企業等との人材交流を行い、患者の接し方から業界の動向を捉えた知識・技術を身につけることを目的とした授業を行う。

② 実習・実技等の取組状況

- ・ 疾患の見分け方を熟知した専門家より、問診・視診・触診と段階を追って学習する。
- ・ 実際に材料を用いて、臨床に役立つ実技を学習する。

③ 就職支援等への取り組み支援

- ・ 企業や施設を招いて「企業説明会」を実施する。
- ・ 卒業後もキャリアアップに合わせて転職・再就職をサポートする「生涯バックアップシステム」の体制をとっている。
- ・ アルバイト紹介制度により自力進学をサポートしている。専門分野に関する整骨院などを本校が紹介。目指す業界の仕事に在学中から携わることで学習意欲が高まっている。